

募集

長門市地域防災活動支援員養成講座

ごんごち防災塾

平成23年の東日本大震災や紀伊半島大水害、平成24年の九州北部豪雨災害、平成25年の伊豆大島における豪雨災害、平成26年8月広島市を襲った土砂災害等で多くの人命が奪われています。このことから長門市は、地域防災計画の見直しやハザードマップの作成、さらに災害対策基本法の一部改正、消防団を中核とした地域防災力の充実強化などの事前防災・減災対策の推進を進めています。

しかし、自助・共助の「命を守るための行動（その時にどうする？どこに避難？）」の事前予防型の地域防災の活動が思うように進んでいないのが現状です。

そこで長門市では、日頃から地域コミュニティ組織の活動に携わっている方々に「防災・減災」に関心を持って頂き、地域の防災活動を「縁の下の力持ち」として、支える「長門市地域防災活動支援員」を育成することにしました。将来、官民協働による防災ネットワークを充実させて、地域の防災力を高めたいと考えています。

つきましては、下記の内容[カリキュラム]で地域防災活動支援員養成講座を開催することにしました。



※ごんごち: 鬼や化け物などの恐ろしいものを意味する山口県方言で、幼児語として用いられる。

カリキュラム
[日程]

全4回シリーズ

全てのカリキュラムを受講された方には、長門市地域防災活動支援員の修了証が発行されます。

第1回 日時 9月26日(土) 9:30~16:30
会場 長門市物産観光センター 会議室

学識者の防災講座

全国各地で「防災・減災」の研究や活動を指導されている大学の先生方を招いて、自然災害の脅威とこれからの地域防災をテーマに講義を行います。

第2回 日時 10月24日(土) 9:30~16:30
会場 ルネッサながと 大会議室

地域防災ハード&ソフト講座

地域防災活動を推進する「公助(山口県)」の動き(ハード&ソフト)について講義を行い、地域と直結する3市の防災担当課長とワークショップを行います。

第3回 日時 11月28日(土) 終日
会場 模範モデル地域 視察研修

地域防災活動を推進している地域を訪問

山口県知事表彰(自主防災組織部門)の表彰団体である①佐山地区自主防災会(山口市)と②戸田地区自主防災協議会(周南市)を訪問して、地域防災活動のヒントを探ります。

第4回
日時 12月20日(日) 9:30~16:30
会場 ルネッサながと 大会議室

クロスロード&DIG手法マスター講座

地域防災活動の必修手法であるクロスロードと災害図上訓練DIGの「やり方講座」実践に役立つテクニックを習得します。

申し込み方法 長門市防災危機管理課にファックス又は郵送で申し込んでください。

ファックス **0837-23-1233** (ごんごち防災塾 担当 釘物 まで)

ごんごち防災塾 [講師紹介]



第1回 学識者の防災講座 (講演 講師)



山口大学大学院理工学研究科 准教授

瀧本 浩一(たきもと こういち)

専 門：防災とまちづくり、防災教育、社会知能情報学

平成27年度4月から総務省消防庁消防大学校 客員教授に就任し、県市町村の防災担当者職員研修で『地域の防災力を高めるための方法』などの指導を行っている。

主な著書は、増補・改訂版 地域防災とまちづくり—みんなをその気にさせる災害図上訓練 イマジン出版、日本の自然災害 M8.0 大地震襲来 (共著) 日本専門図書出版など



熊本大学名誉教授 [株式会社中央土木コンサルタント勤務]

北園 芳人(きたぞの よしと)

専 攻：地盤環境工学(斜面災害、地盤防災、防災教育)

主な著書(共著)「九州・沖縄の特殊土地盤の設計と施工」地盤工学会九州支部、「地盤環境読本」地盤工学会、「熊本周辺地盤図」熊本県地質調査業協会地盤図編纂委員会、「豪雨時における斜面崩壊のメカニズムおよび危険度予測」地盤工学会、「これから防災を学ぶ人のための地域防災学入門」熊本大学防災まちづくり研究会編など。



福岡大学経済学部 教授

辰己 佳寿子(たつみ かずこ)

ネパールや山口県の山間地にてフィールドワークを行い、多様で豊かな生き方が可能となる地域社会のあり方を模索している。

専門は地域社会論。

主な著書は、『国境をこえた地域づくり』(新評論)、

「居場所づくりを始めたネパールの女性たち」『現代アジアの女性たち』(新水社) など。

第2回 地域防災ハード&ソフト講座 (講師・ワークショップ)

- ▶防災ワークショップ(グループに分かれて、地域防災力を高める活動計画案を抽出する)
ファシリテーター NPO法人ぼうぼうネット 山崎 隆弘(やまざきたかひろ)
- ・講義Ⅰ. 山口県土木建築部 部次長 坂本 哲宏(さかもとてつひろ)
※山口県で発生した災害を検証し、これからの地域防災の進め方について、講義します。
- ・講義Ⅱ. 山口県土木建築部 河川課 主幹 廣川 昭典(ひろかわあきのり)
※国交省が進めている防災ソフト事業(ハザードマップ、タイムラインなど)を解説します。
- ・講義Ⅲ. 3市(長門市、萩市、山口市)の防災担当課長から地域防災力を高めるための施策・事業について、話します。
- ・地域防災力を高めるワークショップ
講義Ⅰ. Ⅱ. Ⅲ. を聞いて、各グループで「地域防災活動企画案」を抽出し、官民が協働連携して「命を守る行動」を推進するための『秘策』をディスカッションする。

第3回 視察研修(視察先)

- ▶地域防災活動模範モデル地区
- ・山口市佐山地区「佐山地区自主防災会」からこれまでの官民協働型の防災活動(自治会連合会+消防団+11自治会防災リーダー+地域交流センター)の進め方・考え方・人づくりについて、ヒントを得る。
- ・周南市戸田地区「西徳山まちづくりの会」の20年間のまちづくり活動を語り聞き、その後、地域の防災拠点としての「道の駅ソレーネ」を視察する。

第4回 地域防災活動必修手法の習得(指導)

- ▶災害対応カードゲーム「クロスロード」(防災教育教材)
- ・クロスロードを用いて、地域の防災意識(東日本大震災の啓発)を高める活動を進めてこられた仙台市消防局 太田 千尋先生を招いて、クロスロードの考え方・使い方を習う。
- ▶災害図上訓練DIG
- ・白地図を使って、どこで災いが起きるのか?その時にどう対応(判断と決断)すればいいか?を机上で考える(イマジネーション)ことから具体的な予測行動(リアルシミュレーション)を想定することができます。指導は、NPO法人ぼうぼうネットDIGマスターが行います。

ごんごち防災塾申込書

所属団体名	
氏名	
住所	
電話番号	

※ カリキュラム全4回とも受講できる方

定員 40 名（先着順とさせていただきます。）

講師の都合により、日程の変更が生じる場合もあります。

申込期限、8月28日（金）までに防災危機管理課までお願いします。

問い合わせ先

〒759-4192 長門市東深川 1339 番地 2

長門市役所企画総務部

防災危機管理課 鈿物

TEL 0837-23-1111

FAX 0837-23-1233